

※ 地域の皆様、1月24日の資源回収へ協力していただきありがとうございました。来年度もよろしくお願ひします。



# 黎明



羽島中学校だより 向春号

いちき串木野市立 羽島中学校

令和3年2月20日発行

校訓「強く・正しく・明るく・清く」

現在、いじめを受けて苦しんでいる人に届けたい

校長 町田 達美

第42回少年の主張全国大会の報告書が届きました。そのトップに鹿児島県代表で、内閣総理大臣賞を受賞した池島音羽さんの主張が掲載されていました。内容を読んで、是非皆さんにも紹介したいと思いました。なお、掲載について、国立青少年教育振興機構の了解を得ています。

## 言葉を紡ぐ

鹿児島県 霧島市立横川中学校 3年 池島 音羽

「音羽ってさ、最近調子乗ってるよね。偉そうにさ。まじ、ウザい。」

それは、突然のことだった。冬が、静かに足音を忍ばせながら近づいていたあの日。放課後の教室に冷たい風が吹き抜けた。息ができなかった。ただ、茫然と立ち尽くすしか。心の奥を鋭い刃物でえぐられる。無理に笑おうとすると、頬が引きつった。私、今、どんな顔してるんだろう。真っ白な世界にただ一人取り残された。頭の中に浮かぶのは、疑問だらけ。ついさっきまで、仲良く話してたよね。どうして。どうして私が。私、そんなに調子に乗ってたかな。何か、悪いことしたかな。

その日からすべてが変わった。ひそひそ話をする友人の姿を見ては、その場から逃げ出した。怖かったから。きっと自分のことをいってるんだろうって思った。そそくさと教室を出る私の背中に浴びせられた言葉。

「ほんと何なのけ。ウザいんだけど。」

誰かに相談したくてもできなかった。相談したら、また何かいわれるんじゃないかとおびえる日々。ベッドに横たわって意味もなく、天井を眺めた。頭の中の何かがブツッと切れた。気づいたら側に母がいて、私はすべてを打ち明けた。瞬きもせず私の話を聞く大きな瞳に泣きじゃくる私の姿が映っていた。

「今まで辛かったね。あんたはすぐに一人で抱え込む癖があるから、誰にも相談できなかったんでしょ。今、お母さんに言った気持ちをほんの少しでもいいから相手の子に伝えてごらん。何も変わらなかつたら、また、お母さんのところに戻ってきなさい。」

夕飯に出されたお味噌汁を一口すすると、心の中に溜まっていた何かがふっと抜けていった。久しぶりに感じたこの暖かさ。でも、どうやって伝えたらいいの。直接、言える勇気なんて私にはない。だったら、どんな形であれ、自分の気持ちを伝えなきゃ。だって、私には帰って来られる場所があるんだから。

その夜、私はスマホを握りしめた。LINEを開き、ずいぶん更新されていない画面を見つめ、自分の思いをしたためた。何度も何度も文字を打ち直した。私が悪いのなら何がいけなかったのかを教えてほしいということ。陰で言われるのはとても辛いということ。送信ボタンを押す手が震え、どれだけの時間が経っただろう。これがきっかけで何かが変わるといふのだろうか。

翌朝、既読のサインは付いたが、返信はなかった。学校についてもいつもと変わらない景色がそこにあった。「ごめん。」背中越しに聞こえた言葉。それは突然だった。伝わったんだ。少しずつ、私の世界に色が戻ってきた。「何か、気に入らないことがあったら、教えてね。」途切れ途切れの私の言葉。

スティーブ・ジョブズ氏は「想いを形にして、想いを言葉にして、想いを伝達する。いくら素晴らしいものを作っても伝えなければいけないのと同じ。」と語る。SNSは諸刃の剣。時に人を傷つけるが、人を救うことである。世の中は情報化社会だ。これから先も、私たちは情報の渦の中で生き抜くことになる。何を学び、どんな力を身につけなければならないか。今、文科省が勧める「GIGAスクール構想」この目的は、一人一台の

コンピューターと、一人一人の個性に合わせた学習の実現だと言われている。多くの情報を活用する力が私たちに求められているのだ。だが、その基盤にあるものは何だろう。どれだけ、情報化の波が押しよせようとも、人間が人間としてあるためには、想いを言葉に紡ぎ、相手に伝えることではないか。そして、人と人がつながることで、新しい時代を築けるのではないか。帰宅した私を母が笑顔で迎えた。

「何か食べたいものある。」

私は迷わず答えた。

「お味噌汁。飲みたい。」

この主張をどんな人に届けたいですか？

現在、いじめを受けて苦しんでいる人に届けたいです。SNSは正しい使い方をすれば、様々な問題を解決することができます。どれだけ情報化の波が押し寄せようとも、大切なことは想いを言葉に紡ぎ、相手に伝えることだと思います。人と人がつながることで、新しい時代を築くことができます。私の主張を通してはじめての一步を踏み出す勇気を与えることができたら嬉しいです。

## 生徒会ボランティア活動！！

羽島中学校では、生徒会が主体となってボランティア活動に取り組んでいます。ペットボトルキャップの収集には、日頃から地域の皆様にも御協力いただきありがとうございます。

1月に発足した新生徒会ですが、先輩の培ってきた伝統を受け継ぎながら、新しいことにも取り組んでいます。その一つが、この冬から始めた取組「Go Green Cube プロジェクト」です。これは、使い捨てカイロの中身で海や川、池などの水を浄化する取組です。

もし、使用済みの使い捨てカイロがありましたら御協力ください。

これからも、生徒会活動への御協力をお願いします。



## 新入生説明会を実施しました！！

1月29日、新入生説明会を開催しました。羽島小学校6年生9名とその保護者に中学校へ来ていただき、入学後の学校生活やきまりなどについて説明をしました。いくつか質問もあり、その場で回答し、検討が必要なものは、後日お伝えしました。

その後は、制服等の採寸・申し込み、市教委指導員の永尾寿雄先生を講師に迎え「子育て講座」がありました。「生活のリズム」「勉強法」等、具体的に分かりやすく話をさせていただきました。

生徒並びに職員一同、みなさんの入学を楽しみにしています。



## 3月の主な行事予定

3年生は、公立入試が近づいてきました。精一杯の努力をして当日を迎えましょう。1・2年生は、テストの復習や1年のまとめをしっかりと、進級に備えましょう。

日	曜	行 事	日	曜	行 事
5	金	移動図書館巡回日	15	月	卒業式予行・準備
9	火	公立高校入試(1日目)	16	火	卒業式
10	水	公立高校入試(2日目)	17	水	公立高校合格発表
10	水	1・2年校外学習	25	木	修了式 大掃除
13	土	土曜授業(3年生を送る集い)	26	金	辞任式

## 受賞等

○第5回南さつま市「日新公いろは歌」短歌大会

佳作：3年 久保明寛 3年 坂口陸暉 1年 橋野太志 ★おめでとう★

○第71回鹿児島県図画作品展

特選：3年 久保明寛 入選：2年 立石涼月 1年 平野愛梨花

※3月27日に予定していましたPTA送別会は、新型コロナウイルス感染症感染防止の観点から中止することになりました。